

宮古島市未来創造センター開館

15万6000冊の蔵書を誇る図書館には、一般図書資料エリアのほか、こどもエリア&おはなしのへや、郷土エリアも充実しています。館内はFree Wi-Fi完備（時間制限あり）、バリアフリーが施され、10月8日（火）には喫茶コーナーもオープンしました。閲覧コーナーや新聞コーナーも設けられ、気軽に利用できる工夫が施されています。

中央公民館には、講演や展示会等で300人を収容できる多目的ホール、セミナーやサークル活動を行える研修室、吹奏楽や軽音楽、ダンスに対応できる様に防音設備が施されたスタジオ。料理教室にも利用いただけるようIH調理器やオープンを完備した調理室、調理室内には茶道教室等で利用できる和室も設けられています。

令和元年8月17日（土）、図書館と中央公民館の機能を併せ持つ「宮古島市未来創造センター」が開館しました！！

図書館

開館時間 ・火～金曜日 10:00～19:00
 ・土曜日 10:00～18:00
 ・日曜日 10:00～17:30



休館日 ・毎週月曜日・国民の祝日・慰霊の日・年末年始
 ・月曜日が祝祭日の場合、火曜日休館
 ※祝日等が定期休館日にあたるときは、直近の休館日ではない日に振替
 ・毎月第3木曜日（定期館内資料整理日）

中央公民館

開館時間 ・9:00～22:00

休館日 ・毎週月曜日・国民の祝日・慰霊の日・年末年始
 ・月曜日が祝祭日の場合、火曜日休館

長期休みや土・日曜日には、たくさん子ども達が利用しています。



お問い合わせ：未来創造センター ☎72-2235

新潟県上越市板倉区 宮古島市城辺地区児童交流事業

8月16日（金）～19日（月）の日程で新潟県上越市板倉区より児童8名・引率者3名が来島しました。

今から約120年前、板倉区稲増出身の中村十作翁が宮古島の人頭税廃止の偉業を成し遂げたことを縁として、夏・冬相互のホームステイ交流を通じ両地域の歴史・文化・自然を学び、体験することにより、広い視野と郷土を愛する心を持った児童を育てるとともに、両地域の一層の友好親善を深めることを目的に平成6年から行われ、今年で26回目となる事業です。

8/16（金）

初日は伊良部島観光、下地にて史跡見学、城辺マイガの絶景を楽しみ、児童達はすぐに打ち解け楽しい交流がはじまりました。



空港にてお出迎え



伊良部島・渡口の浜

8/17（土）

二日目は城辺小学校にて交流会、東平安名崎観光、地下ダムについて学び、人頭税石を実際に見たり、博物館にて人頭税について学び充実した一日を過ごしました。



城辺小で綱引き



人頭税石にて

8/18（日）

三日目は城辺ふれあいまつりを見学、午後には観光船シースカイに乗船、新城海岸にて海水浴を行いました。



副市長・教育長と記念写真



新城海岸にて海水浴

8/19（月）

最終日は宮古空港にてお別れ会を行い、来年の1月に板倉で再会することを約束し見送りました。



お別れ会のようす



参加家族のみなさんと



パニパニ☆スクール

市内の学校で児童・生徒が元気に取り組んでいるユニークな活動や様々な取り組みを紹介するコーナーです。今回は平良中学校と久松中学校！

平良中学校 学校生活の充実と改善を目指し豆記者奮闘！

本校の新聞部は、平成27年度創部で歴史の浅い部活動です。

部員は、3年生4人、2年生4名、1年生2名の計10名でしたが、3年生が引退したので、現在は1～2年生6名で頑張っています。

毎月2回(15日と末日)、生徒会新聞「SYS新聞」を発行し、全校生徒に配布すると同時に、平良中校区の南小と平一小にも掲示してもらっています。

新聞の内容は学校行事の報告が中心で、校内の先生方や生徒にインタビューした事を記事にしたり4コマ漫画を入れたりして読者が楽しめるように工夫しています。

また、「タウン探検隊」と称して、学校周辺の商店などに出かけ、インタビューしたことを記事にしたり、みんなに読んでほしい本を紹介する「ゆみみーる」というコーナーを設けるなど、みんなでアイデアを出し合い、楽しめるだけでなく役に立つ新聞づくりを心がけています。

今年度は、絶滅危惧言語になってしまった宮古方言に関心をもってもらうために、「みゃーくふつを使おう」というコーナーにも取り組んでいます。さらに、学校生活について新聞部独自でアンケートをとり、その課題解決へ向けて提案したりもしています。

新聞部員は、新聞作りを通して周りに関心を持ち、仲間と協力して1つのものを作り上げる力や段取りする力などを身につけ、全校生徒にとっては、「SYS新聞」を通して学校生活の充実と改善が図れるような新聞づくりをめざしています。まさしく、平良中の豆記者です。



割り付けの検討会議



PC入力作業



校内に掲示してある新聞

久松中学校 全宮古中学校陸上競技大会 女子5年ぶりの優勝！

久松中学校女子は、9月27日(金)に行われた第57回全宮古中学校陸上競技大会において、5年ぶりに優勝を飾りました。また、男子も3位と健闘し、総合でも準優勝を収めました。特に800mは、男女ともにすべて久松中学校が制し、中距離の強さをしめしました。

女子キャプテンの石原沙季さんは「夏休みからほぼ毎日練習をしてきて、その成果が順位として出て、とても嬉しかった」と述べました。

男子キャプテンの平良繁旭くんは、「大会では、生徒や地域のみなさんの応援があったお陰で多くの選手がベストなパフォーマンスを発揮することができました。応援してくださった全ての方々への感謝を胸に、県大会でも頑張ります」と抱負を述べました。

○主な成績

1年女子800m 1位 砂川星、2年女子800m 1位 古堅彩佳
 共通女子800m 1位 石原沙季
 2年男子100m 1位 西里登和 共通男子800m 1位 高江洲光一
 共通男子110mH 1位 平良繁旭
 共通男子4×100mR 1位 高江洲光一、平良繁旭、上地海航、林一星



連載 文化財を巡る

わんこ

倭寇の隠れ家？ テマカ城跡

No.40



今年、宮古島の郷土史研究の礎を築いた稲村賢敷の生誕一二五年の記念の年であります。稲村は、『宮古島庶民史』（一九五七年）や、『琉球列島における倭寇史跡の研究』（一九五七年）、『沖繩の古代部落マキヨの研究』（一九六八年）など多数の著書を残しています。が、「倭寇」は稲村の研究成果を振り返る中で、重要な研究テーマの一つであったことが分かります。

稲村は、宮古島の遺跡に残された中国産陶磁器に着目し、これらの陶磁器を宮古島にもたらした海域集団として倭寇を想定しています。倭寇とは、単に武装した海賊集団ではなく、海での交易などを生業とした交易集団であると考えられています。稲村は、宮古島内だけではなく、八重山諸島や久米島までその研究のフィールドをのびし、遺跡の採集資料とともに、伝承や歴史史料などの視点から倭寇と遺跡との関連について研究を行っています。稲村が県内の遺跡から採集した資料は、宮古島市総合博物館に収蔵されており、各遺跡の年代などを考える上で重要な資料であります。

稲村の倭寇史跡の研究としては、砂川の上比屋山遺跡や、保良の保良元島遺跡などがよく知られていますが、稲村が倭寇史跡として考えた遺跡の一つにテマカ城跡があります。

テマカ城跡は、上野字宮国の名嘉山に位置する遺跡で、一九七九年に旧上野村の文化財（史跡）に指定されています。テマカ城跡は、現在も低いながらも方形の平面形態をした石積み

残されています。戦後に土木工事の材料としてほとんどが持ち出されたといわれていますが、大正の頃までは六尺七尺（約一・八m×二・一m）の高さがあったといわれています。この石積については、保良の東平安名崎からトユミヤが石を投げて一夜のうちに石垣が築かれたとの伝承もあります。

稲村は、テマカ城跡の調査を行っていくなかで、陶磁器類を僅かに採集しています。テマカ城跡は、一般に「てまか牧」と呼ばれており、牧場としての牧としても理解されていますが、稲村はテマカ城跡の石積遺構やその内部にある井戸、そして周辺の遺跡との関連性から倭寇の隠れ家であったと考えました。

テマカ城跡は、これまで発掘調査が行われたことがなく、その性格や年代について明確な資料が得られていませんが、今後の調査に期待のふくらむ遺跡の一つであります。



テマカ城跡

恒例の「マティダン！」が4回目の開催！ 若いパワーとキレのいいダンスで来場者を魅了！！

「生きる力」を育むことを理念として学習指導要領に取り入れられている「現代的なリズムのダンス」をとおして、地域文化の創造、仲間との交流や共感を育むことを目的に「マティダストリートダンス4（マティダン！4）」が、令和元年8月25日（日）にマティダ市民劇場で開催されました。

チームごとにダンスパフォーマンスを競う「ショーコンテスト部門」では8チームが出場し、スクランブル（沖縄市）が優勝。トーナメント形式でダンスの技術を競う「3 on 3ダンスバトル部門」は6チームがエントリーし、フィールフリー（沖縄市）が優勝しました。

また「ダンス公演の部」では、宮古高校ダンス部と八重山高校ダンス部、GBダンススタジオのダンサーなど島内外の小学生から一般まで総勢150名を超えるダンサーが集結。

沖縄本島から来島したプロダンサー7人のレッスンを受けた参加者は、2日間のダンスキャンプ（レッスン）の成果をステージで力いっぱい表現しました。

公演後はアフターパーティーが開かれ、各チームの交流が行われました。どの顔も笑顔でキラキラと輝き、充実の3日間を振り返りながら「また、来年も宮古島で会おう!!」と、再会を約束しました。



オープニングショー



3 on 3ダンスバトル